

災害時における佐伯市の災害体制について

風水害や地震・津波など災害時における佐伯市の災害体制は次のとおりです。
 災害体制は警戒レベルが上がることにより、「災害対策連絡室」から「災害警戒本部」、「災害対策本部」へ移行します。
 記載している配備基準は一例です。そのほかの災害においても災害体制を設置する場合があります。

風水害	災害体制→	災害対策連絡室		災害警戒本部		災害対策本部
	配備基準→	大雨警報、暴風警報 等発表による		警戒レベル3 高齢者等避難発令		警戒レベル5 緊急安全確保発令
	参集する職員→	参集範囲にある職員		各対策部で指名する 職員		全職員 (各対策部にて要員を配備する職員)

地震・津波	災害体制→	災害対策連絡室		災害警戒本部		災害対策本部
	配備基準→	震度4 (地震のみ)	津波注意報 の発表	震度5弱 (地震のみ)	津波警報 の発表	震度5強以上 (地震のみ) 大津波警報 の発表
	参集する職員→	参集範囲にある職員		各対策部で指名する 職員		全職員

※警報の種類によっては、災害体制を設置しない場合があります。